

## 7月26日：VN指数は節目の1,200ポイントを上回る（VN指数 +0.41%）

- VN指数は1,200ポイントの節目を超えるか超えないかという動きが続いた。
- 1,200ポイントに近づくと、キャッシュフローは減少し、下落するという動きを繰り返した。
- 銀行株のVCB（+1.9%）が堅調だったことで、弱含む相場を押し上げていた。
- ATCセッションに入ると再び上昇に転じ、VCBを中心とした上昇によって1,200ポイントの節目をわずかに上回ることとなった。
- 騰落別では幅広い銘柄が売られており、213銘柄が上昇、246銘柄が下落した。64銘柄は変わらずだった。
- 売買代金は17.9兆ドンと前日よりも減少した。

### VN30指数はまちまち（VN30指数 +0.29%）

- 時価総額・流動性の大きい30銘柄で構成するVN30指数は、14銘柄が上昇、13銘柄が下落、3銘柄は変わらずだった。
- 主な上昇銘柄は、VCB（+1.9%）、SAB（+2.3%）、NVL（+6.2%）、FPT（+1.7%）などだった。
- 一方、大きく下落したのはMWG（-1.9%）、TPB（-1.1%）、VIC（-1.0%）などが挙げられる。

### セクター・個別株の動き

- GEX（+3.2%）が第2四半期の好決算を受けて上昇。売上は7.99兆ドン（前年同期比12%減、前期比24.7%増）となったが、純利益は6,510億ドンと前年同期比66%増、前期比1,797%増となった。
- DBC（+3.4%）も同様に、売上が前年同期比17%増の3.47兆ドン、純利益が2,195%増の3,260億ドンとなったことで大きく上昇した。

- 外国人投資家は4,148億ドルの買い越しに転じた。HPG (+0.5%) とVHM (+0.7%) が大きく買われていた。一方、KDC (-0.3%) やVIC (-1.0%) には売りが集まった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。